

楽天堂訪問看護ステーション料金一覧表(別紙2)医療保険の場合

平成30年4月1日 改定

指定訪問看護は主治医が訪問看護の必要を認めた方に、主治医の交付した訪問看護指示書及び訪問看護計画書に基づき、訪問看護を提供します。

介護保険の適応でない方、介護保険の要介護認定者でも厚生労働大臣が定める疾病等、及び急性憎悪時に医療保険による訪問看護の提供を行います。

※介護保険の要介護認定者に対する訪問看護療養費の給付

医師より急性憎悪により頻回の訪問看護を行う必要がある旨の特別訪問看護指示書が交付されている場合、一月につき、指示の日から14日を限度として、医療保険による訪問看護の適用となります。(頻回の吸引が必要な状態にある気管カニューレを使用している者、重度の褥創(真皮を越える褥創の状態)のある者に対しては、特別訪問看護指示書は1月に2回まで可)

※厚生労働大臣が定める疾病等

○末期の悪性腫瘍 ○多発性硬化症 ○重症筋無力症 ○筋萎縮性側索硬化症(ALS)
○脊髄小脳変性症 ○ハンチントン病 ○進行性筋ジストロフィー症 ○スモン
○パーキンソン病関連疾患(進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症、パーキンソン病(ホーエン・ヤールの重症度分類が3度以上であって、生活機能障害度がⅡ度またはⅢ度のものに限る))
○多系統萎縮症(線条体黒質変性症、オリブ橋小脳変性症、シャイ・ドレーガー症候群)
○プリオン病 ○亜急性硬化性全脳炎 ○後天性免疫不全症候群(AIDS) ○頸髄損傷
○人工呼吸器を使用している状態

※特掲診療科の施設基準等別表第八に掲げる状態にある方

1 在宅悪性腫瘍患者指導管理若しくは在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある方
2 在宅自己腹膜灌流指導管理、在宅血液透析指導管理、人工肛門又は人工膀胱を設置している状態
3 在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している方

※訪問看護利用料=【訪問看護基本療養費】+【訪問看護管理療養費】+【各加算】

【(老人)訪問看護基本療養費Ⅰ】

※医療保険による訪問看護は週3回まで可能です。

※週4回以上の訪問は急性憎悪にて特別訪問看護指示がある方、厚生労働大臣の定める疾病等、

特掲診療科の施設基準等別表第八に掲げる状態等にある方のみ可能です。

(1)保健師・看護師

週3日まで.....5,550円

週4日目で以降.....6,550円

(2)准看護師

週3日まで.....5,050円

週4日目で以降.....6,050円

【(老人)訪問看護管理療養費】

月の初日.....7,400円

2日目以降.....1日につき 2,980円

【加算について】

